

上尾西ロータリークラブ会報

Weekly Bulletin of Ageo west Rotary Club
創立 1973年3月28日



会長：田邊 利幸 副会長：川田 淳也
幹事：紅谷 弘二 副幹事：原 雅之
S.A.A：新井 登志彰

クラブ会報委員長：中村 次男 齋藤 幸一
発行日 2023-5-17
通算 第2590回
本年度 45回(2023.5.10)



2022~2023

RIテーマ

イマジン

ロータリー

国際ロータリー会長
国際ロータリー第2770地区ガバナー
第5グループ ガバナー補佐
第5グループ ガバナー補佐幹事

ジェニファー E. ジョーンズ (Windsor-Roselandロータリークラブ)
細渕 雅邦 (浦和ロータリークラブ)
那須 敬明 (上尾北ロータリークラブ)
榎本 学 (上尾北ロータリークラブ)

会長挨拶 (田邊利幸 会長)



1ヶ月以上経ちましたが、皆さまお疲れさまでございました。50周年の式典が無事に終わられたのも、50周年記念実行委員会をはじめ、会員の皆様のご尽力されたことだと感謝いたします。ガバナーからも非常に良い周年事業だったと言葉をいただきまして、嬉しく思いました。また、次は55周年、60周年と続いていきますので、その代の会長さんは頑張ってください。(笑)
本日はお酒を飲みながら50周年の思い出話で盛り上がりましょう。

幹事報告 (紅谷弘二 幹事)



①5月ロータリーレートは1ドル136円。
②5月23日(火)に行われる浦和学院野球部元監督の森さんと齋藤佑樹氏とのスペシャルトークショーにご興味ある方は是非ご参加ください。
③5月25日(木)上尾市内RC周年記念親睦ゴルフ大会の組み合わせ表が届いていますのでご確認ください。
④地区のブライダル委員会より「バーベキュー婚活パーティー」の案内が届いています。次週の例会にてお配りします。

上尾西ロータリークラブ50周年式典慰労夜間例会 5月10日(水) 寿司長

50周年記念実行委員会 齋藤一夫 委員長よりご挨拶



創立50周年の打ち上げということで、内々で和やかに楽しんでいただければ幸いです。会員皆様、日吉実行副委員長、齋藤一雄幹事長にご協力いただいたおかげで無事に終わり安心しております。本日は楽しく過ごしていただければ有難いです。

50周年記念実行委員会 日吉千穂重 副委員長より乾杯の挨拶



無事に終わったこと、おめでとうございます。今後も力を蓄えながら皆さんの知恵を出し合い、前進していければ幸いです。



「上尾市みどりの基金」感謝状贈呈 5月1日(月) 上尾市役所



50周年記念式典にて、当クラブより上尾市に寄附した「上尾市みどりの基金」について、畠山稔上尾市長から当クラブに感謝状が贈呈されました。2023年5月1日付けで、上尾市みどり公園課のホームページに掲載されています。

出席報告

例会	会員数	対象会員数	出席数	免除者出席数	出席率
2590回	41人	30人	41人	11/11人	100%

フェローシップ委員(5月度) 日吉千穂重 中山邦

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30
例会場：上尾東武ホテル コミュニティホール
事務局：上尾市谷津2丁目1番34号 日和ビル4F
TEL：048(772)4104 FAX：048(772)3344
上尾西RCメールアドレス：awestrc@ceres.ocn.ne.jp
ホームページ：<http://www.rotary-ageowest.jp>



上尾市スポーツ少年団総合大会 第47回 上尾西ロータリークラブ杯
決勝戦及び閉会式 4月22日(土) 平方野球場

第1試合	1 2 決勝戦		1	2	3	4	5	6	7	計
	原市ビーバーズ	1	0	0	0	0	0	0	0	2
浅間台パワーズ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

野球部会大会規則に則り6回終了時、90分前だったため時間内延長として「7回」を実施。「浅間台パワーズ」は惜しくも逆転ならずでしたが、とても見応えのあった決勝戦でした。



優勝を果たした**原市ビーバーズ**



ロータリーの森環境整備 4月23日(日) 丸山公園



青色のネットに入れてあるのは、天然ミネラルの原石と、その天然ミネラルを焼成して固めたセラミックボールを設置しています。長期的に水辺にミネラルを溶出するために投入。ホタル堆肥ほどの即効性はありませんが、水源にこれらを投入するだけで動植物に活力をあたえてくれます。継続していくことでロータリーの森をホタルの森へと変化させていきます。

鍬を使用し足場ならし、活動スペースの確保をしました。鋸を使用し間伐することで人が入りやすくなり、ロータリーの森の水源の状態を把握しやすくなります。そして、ロータリーの森に流れるせせらぎの周辺を、堆肥で囲む作業をしました。その際使用した堆肥は、ほたる堆肥と言います。理由はその堆肥を使用するとホタルが生息しやすくなるからです。



ほたる堆肥には、ミネラルと微生物が豊富に含まれていて、その発酵の香りや成分に動植物が集まりやすくなり、有害物質を除去する効果もあるため水辺の水質の向上が促され、生態系が創られやすくなります。藻や昆虫が生えやすくなり、水鳥が集まりやすくなり、ホタルの幼虫のエサとなる貝類が増えやすくなります。その循環の結果、ホタルが増えやすくなり、ホタル堆肥を散布すればするほど、周辺に生き物が集まりやすくなります。



自然豊かに見えて、簡単にホタルが生息しやすい場所なのかも知れませんが、ロータリーの森の水辺には貝類が見当たりませんでした。これでは貝類を必要とするホタルは生息できません。昔はこの地域にもホタルが生息していたと耳にしています。おそらく、一時的に大きな水環境の変化があり、貝類が絶滅したのだと推測されます。



根城浩(蛭太郎)さん

日本全国・世界各国の至る所が生態系豊かな環境に変化していくことを切に祈っております。

